Japan Arts Council News
日本芸術文化振興会ニュース
6 June 2023
国立劇場 国立演芸場 国立能楽堂 国立文楽劇場 伝統芸能情報館
国立劇場おきなわ 新国立劇場 芸術文化振興基金

\PICK UP/

東京 国立劇場（大劇場）

初代国立劇場さよなら公演
6月歌舞伎鑑賞教室
6月2日(金)～24日(土)(休演日等は下記日程表を参照)

料金 4,500円(1等席)・3,000円(2等席)
学生1,800円(全席)

since 1966 初代国立劇場 さよなら公演

好評販売中

解説 **歌舞伎のみかた** 中村虎之介

近松門左衛門＝作
戸部銀作＝脚色
日本振袖始 一幕
－八岐大蛇と素戔嗚尊－
二世藤間勘祖＝振付
高根宏浩＝美術
野澤松之輔＝作曲
十一世田中傳左衛門＝作調

出雲国簸の川川上の場

岩長姫
実ハ八岐大蛇 中村扇雀
稲田姫 中村鶴松
素戔嗚尊 中村虎之介
ほか

通常の歌舞伎鑑賞教室と同様の演目・出演者・料金でお楽しみいただけます。

お勤め帰りにおすすめの公演です。
社会人のための歌舞伎鑑賞教室 6月9日(金)19時開演

解説は英語を使用した特別バージョン
Discover KABUKI
－外国人のための歌舞伎鑑賞教室－
6月23日(金)
14時30分・19時開演
◎英語・日本語字幕あり
◎英語・日本語のイヤホンガイド、6か国語のプログラム付き

6月		2 金	3 土	4 日	5 月	6 火	7 水	8 木	9 金	10 土	11 日	12 月
開演時間	11：00	○	○	○	○	○	休演	○	—	○	○	○
	14：30	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
	19：00	—	—	—	—	—		—	☆	—	—	—

6月		13 火	14 水	15 木	16 金	17 土	18 日	19 月	20 火	21 水	22 木	23 金	24 土
開演時間	11：00	○	○	休演	○	○	○	○	○	○	○	—	○
	14：30	○	○		○	○	○	○	○	○	○	D	○
	19：00	—	—		—	—	—	—	—	—	—	D	—

11時の部＝12時35分終演予定
14時30分の部＝16時05分終演予定
19時の部＝20時35分終演予定
☆＝社会人のための歌舞伎鑑賞教室
D ＝Discover KABUKI －外国人のための歌舞伎鑑賞教室－
◎プログラム・歌舞伎読本付、字幕表示あり

Click here for English site!

大阪 国立文楽劇場

文楽鑑賞教室
6月8日(木) ～22日(木)(休演日等は下記日程表を参照)

料金 一般4,000円・学生1,500円

好評販売中

≪文楽鑑賞教室≫は、「文楽は初めて」という方にも、楽しくご覧いただける公演です。出演者によるわかりやすい解説と、見ごたえのある名作をご堪能いただけます。(公演パンフレットと小冊子「文楽入門」をプレゼント)

五条橋
▶若き日の源義経（牛若丸）と弁慶の出会いの物語です。

解説 **文楽へようこそ**
▶技芸員による実演を交えた解説で、文楽の魅力の一端をご紹介します。

仮名手本忠臣蔵 殿中刃傷の段/塩谷判官切腹の段/城明渡しの段
▶現代劇にも影響を与え続ける、文楽三大名作のひとつから、名場面をお届けします。

6月		8 木	9 金	10 土	11 日	12 月	13 火	14 水	15 木	16 金	17 土	18 日	19 月	20 火	21 水	22 木
開演時間	10：30	○	○	○	☆	○	○	○	○	○	○	休演	○	○	○	○
	14：00	○	○	○	D	○	○	○	貸切	○	○		○	○	○	○

午前の部＝12時50分終演予定　午後の部＝16時20分終演予定
☆＝11時開演 大人のための文楽入門 13時15分終演予定
D ＝14時30分開演 Discover BUNRAKU 16時45分終演予定
※11日は『五条橋』の上演はありません。※全日程で団体観劇があり、平日は満席の可能性があります。

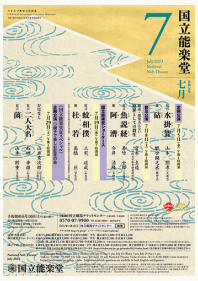
東京 国立能楽堂

7月定例公演
「水掛聟」「砧」
7月5日(水) 13時開演 (15時45分終演予定)

料金 5,000円(正面)・3,300円(脇正面)・3,000円(中正面)
販売 《電話・インターネット予約》6月10日(土)10時より
《窓口販売》6月11日(日)より

狂言
水掛聟 山本則孝（大蔵流）

能
砧 観世銕之丞（観世流）



【水掛聟】自分の田に水を引こうと、聟と舅は貴重な水を巡って大げんかに。駆けつけた妻は二人の仲裁に入りますが…。

【砧】訴訟で都にいる夫の帰りを待ち続ける妻。砧を打ち寂しさを慰めますが、夫が今年の暮れも帰らぬとの知らせを受け、絶望し亡くなります。孤独の悲しみと夫婦の情念を格調高く描く、世阿弥晩年の名作です。

《国立能楽堂は、令和5年9月に開場40周年を迎えます》

チケットお申込み

国立劇場・国立演芸場・国立能楽堂・国立文楽劇場
☎ 0570-07-9900/03-3230-3000[一部IP電話等](10時～18時)
国立劇場チケットセンター 検索

新国立劇場
☎ 03-5352-9999 (10時～18時)
新国立劇場 検索

国立劇場おきなわ
☎ 098-871-3350 (10時～17時30分)
国立劇場おきなわチケットカウンター 検索

※学生・障害者等、各種割引あり。詳しくは各劇場にお問合せください。　本誌掲載の公演チケット料金は、すべて税込みです。

東京

チケットお申込み ☎0570-07-9900（10時〜18時） 国立劇場チケットセンター 検索

初代国立劇場／国立演芸場さよなら公演　各劇場の主催公演　貸劇場公演
（貸劇場公演については、それぞれ記載の電話番号等にお問合せください。）

6月

日	曜	国立劇場 大劇場	国立劇場 小劇場	国立演芸場	国立能楽堂
1	木		水無月四景　精鋭と重鎮 ▶柳亭市馬事務所オフィスエムズ 03-6277-7403	上席（1〜10日）13:00	
2	金	歌舞伎鑑賞教室 日本振袖始 —八岐大蛇と素戔嗚尊— 2日(金)〜24日(土) 11:00/14:30開演 ※7日・15日は、休演 ※9日・23日は、14:30/19:00開演 ※詳細は、表紙参照			
3	土		第6回日本舞踊未来座 ＝最(SAI)＝ 舞姫 ▶日本舞踊協会 03-3533-6455	18:00 第532回 花形演芸会	東京青幛会 ▶味方玄 075-213-1774
4	日			立川談笑独演会 ▶夢空間 0570-06-6600	金春会定期能 ▶金春会 03-5370-1266
5	月				
6	火		小唄田村流創立百周年記念 小唄田村会演奏会 ▶田村てる	真一文字の会 〜春風亭一之輔勉強会〜 ▶柳亭市馬事務所オフィスエムズ 03-6277-7403	
7	水			第31回栗好みの会「柳亭市馬・柳家喬太郎二人会」 ▶オフィス栗好み 080-6813-4081	13:00 定例 狂言「縄綯」能「国栖」
8	木			第24回ワザオギ落語会 ▶柳亭市馬事務所オフィスエムズ 03-6277-7403	
9	金	社会人のための歌舞伎鑑賞教室		18:00 特別企画公演 花形演芸会スペシャル〜受賞者の会〜	
10	土		14:00 17:00 現代邦楽名曲選 —創作の軌跡—		13:00 普及 狂言「惣八」能「半蔀」
11	日		人間国宝の会 ▶角田 03-3261-8002	中席（11〜20日）13:00	
12	月			うすくら屋 単独ライブ「令和5年度 臼倉演芸大賞」 ▶臼倉周右 080-6598-3542	
13	火		第31回藤葉会 ▶藤間秀嘉・藤間秀曄 090-6536-8335		13:00 第31回「青翔会」
14	水		日本舞踊拓の会 園喜輔歳月を踊る ▶オフィス拓 090-1150-0134	三遊亭遊馬独演会 ▶三遊亭遊馬 090-6542-1647	定式能六月公演 ▶東京能楽囃子科協議会 03-6804-3114
15	木			«噺小屋»水無月の三枚看板 雲助・一朝・小里ん くもいっちょこりん ▶いがぐみ 03-6909-4101	
16	金				17:30 定例 狂言「人を馬」 能「飛鳥川」
17	土		14:00 民俗芸能公演「未来へつなぐ民俗芸能」		第35回 潤星会 ▶潤星会 0422-32-2796
18	日		旭流舞踊会 ▶旭彦太郎 090-9854-1095		能を知る会 東京公演 ▶鎌倉能舞台 0467-22-5557
19	月		第百五十回松永会 長唄演奏会 ▶松永同門会 代表 松永忠五郎 03-3583-2049	龍志・志ん輔・遊雀の会 ▶角田 070-3108-7878	
20	火		今藤政太郎作品演奏会 ▶CATチケットBOX 03-5485-5999		11:00 14:00 能楽鑑賞教室 解説 能楽のたのしみ 狂言「伯母ヶ酒」 能「羽衣」
21	水		歌劇「蝶々夫人」より「蝶々夫人」 ▶坂東扇菊 090-4598-3649		11:00 14:00
22	木		第七回福原徹彦 笛の音 ▶福原徹彦 090-8511-8392	14:00 第468回 18:30 第469回 国立名人会	11:00 14:00
23	金	Discover KABUKI（外国人のための歌舞伎鑑賞教室）			11:00 14:00
24	土		第2回紫鳳會 わざをぎ本公演 ▶わざをぎ事務局 03-6320-6615	13:00 第533回 花形演芸会	11:00 14:00
25	日		創立70周年 第39回世田谷舞踊会 ▶世田谷区日本舞踊連盟 03-3414-1762		第36回 中央区能に親しむ会 ▶中央区能に親しむ会事務局 03-3590-3001
26	月				
27	火				
28	水		たつの会 ▶松本幸龍 090-3407-2007		
29	木		百笛会／徹の笛 —第十三回福原徹演奏会— ▶CATチケットBOX 03-5485-5999		第17回 日経能楽鑑賞会「野宮」 ▶日経公演事務局 03-5227-4227
30	金		琉球舞踊 志田房子・真木の会 ▶志田房子・真木の会事務局 070-8478-5123		

大阪

チケットお申込み ☎0570-07-9900（10時〜18時） 国立劇場チケットセンター 検索

6月 国立文楽劇場

日	曜	文楽劇場	小ホール
1	木		
2	金		
3	土	大阪楽所 第三十九回雅楽演奏会 ▶大阪楽所連絡センター 06-6214-8260	
4	日		
5	月		
6	火		
7	水		
8	木	文楽鑑賞教室 五条橋 解説 文楽へようこそ 仮名手本忠臣蔵 8日(木)〜22日(木) 10:30/14:00開演 ※18日は、休演 ※15日午後の部は、貸切 ※詳細は、表紙参照	
9	金		
10	土		
11	日	大人のための文楽入門 Discover BUNRAKU	錦心流琵琶 第16回淀水会初夏の会 ▶中野淀水 072-827-1698
12	月		
13	火		
14	水		
15	木		
16	金		
17	土		
18	日		伝統日本文化のつどい要の会 ▶関西アクティング協会 06-6674-1000
19	月		
20	火		
21	水		
22	木		
23	金		
24	土	13:00 第23回 文楽若手会	
25	日	13:00	
26	月		
27	火		
28	水		
29	木		
30	金		

東京

チケットお申込み ☎03-5352-9999（10時〜18時） 新国立劇場 検索

6月 新国立劇場

日	曜	オペラパレス	中劇場	小劇場
1	木	19:00 オペラ公演「サロメ」	ミュージカル「ファインディング・ネバーランド」 ▶ホリプロチケットセンター 03-3490-4949	
2	金			
3	土	14:00 オペラ公演「リゴレット」		
4	日	14:00 オペラ公演「サロメ」		
5	月			
6	火			
7	水			
8	木			19:00 演劇公演「楽 園」
9	金			19:00
10	土	14:00 バレエ公演 新国立劇場バレエ団「白鳥の湖」		13:00
11	日	13:00 18:30		13:00
12	月	—		—
13	火	13:30		13:00
14	水	13:30	夏木マリ　印象派NÉO vol.4「ピノキオの偉烈」 ▶印象派NÉO vol.4事務局 https://inshouha-neo.com/contact.html	13:00
15	木	13:30		13:00
16	金	—		19:00
17	土	13:00 18:30		13:00
18	日	14:00		13:00
19	月			—
20	火			13:00
21	水			13:00
22	木			19:00
23	金			19:00
24	土		14:00 日本の洋舞100年・第4弾 ダンス・アーカイヴ in JAPAN 2023	13:00
25	日		14:00	13:00
26	月			
27	火			
28	水	19:00 オペラ公演 新国立劇場開場25周年記念公演「ラ・ボエーム」※公演期間：28日〜7月8日		
29	木	—		
30	金	14:00		

沖縄

チケットお申込み ☎098-871-3350（10時〜17時30分） 国立劇場おきなわチケットカウンター 検索

6月 国立劇場おきなわ

日	曜	大劇場	小劇場
1	木		
2	金		
3	土		
4	日		第5回大湾三瑠独演会 究道無限〜舞と組踊〜 ▶公演事務局 090-4987-1201
5	月		
6	火		
7	水		
8	木		
9	金		
10	土		14:00 琉球舞踊公演 新進男性舞踊家の会
11	日		14:00
12	月		
13	火		
14	水		
15	木		
16	金		
17	土		
18	日	琉球古典音楽野村流伝統音楽協会　創立40周年記念公演 ▶宮平　090-1948-3490	
19	月		
20	火		
21	水		
22	木		
23	金		
24	土	14:00 沖縄芝居公演「三良若按司」	玉城流玉扇会 第27回七踊りの会 ▶玉城流玉扇会 098-832-1834
25	日	14:00	
26	月		
27	火		Color is Power -Natural と Creative- ▶井上 080-9306-6425
28	水		
29	木		
30	金		かりゆし芸能公演 華＆舞 ▶宜野湾市文化協会 090-6532-8029

今月の注目はこちら PICK UP

国立演芸場

好評販売中

初代国立演芸場さよなら公演
特別企画公演 **花形演芸会スペシャル〜受賞者の会〜**
6月9日（金）18時開演（21時終演予定）

落　語　柳家風柳
浪　曲　真山隼人
曲師＝沢村さくら
落　語　春風亭柳枝
落　語　入船亭扇橋
— 仲入り —
令和４年度　花形演芸大賞　贈賞式
落　語　—ゲスト—　柳家小せん
落　語　柳家わさび
音まね　こばやしけん太
講　談　神田伯山

料金 3,400円

国立劇場

好評販売中

初代国立劇場さよなら公演
現代邦楽名曲選 —創作の軌跡—
6月10日（土）14時開演（16時終演）／17時開演（19時15分終演）

【14時開演】
三木露風作詞・中能島欣一作曲
斑鳩宮（いかるがのみや）（1955）
唄男声 東音味見純
唄女声 佐々木千香能
第一箏 田中奈央一
尺八 清野樹盟　ほか

【17時開演】
大岡信撰歌・湯浅譲二作曲
風姿行雲（ふうしこううん）（1988）
唄 杵屋巳三郎
三絃 今藤長龍郎
箏 山野安珠美
尺八 元永拓　ほか

料金 6,000円（2回公演セット料金11,000円）

新国立劇場

好評販売中

バレエ 新国立劇場バレエ団
白鳥の湖
6月10日（土）〜6月18日（日）

【振付】マリウス・プティパ / レフ・イワーノフ / ピーター・ライト
【演出】ピーター・ライト / ガリーナ・サムソワ
【指揮】ポール・マーフィー / 冨田実里
2021年の上演で大好評を得た、サー・ピーター・ライトによる重厚なプロダクションが登場します。クラシックバレエの王道の魅力に、英国らしい演劇的要素が加わった『白鳥の湖』をどうぞお楽しみください。

料金 S席 14,300円／A席12,100円／B席8,800円／C席 6,600円／D席 4,400円／Z席（当日のみ）1,650円

国立劇場おきなわ

好評販売中

沖縄芝居公演 **「三良若按司」**
6月24日（土）・25日（日）14時開演

糸満生まれで漁師の三良と小禄生まれで肉売りの商人トゥカーの愉快な物語。ある日、豊見城城の老臣・瀬長大親が身投げしようとするのを間一髪で助けたトゥカー。事態は豊見城城のお家騒動に発展し、三良とトゥカーは大奮闘！名優・玉城須美雄の遺作を、当劇場初上演いたします。第一部では喜劇一題と沖縄芝居に関連の深い舞踊を三題上演します。

料金 3,700円

展示情報

入場無料！ 伝統芸能をさらに深く学べます。

伝統芸能情報館（国立劇場敷地内）

企画展「怪談物のつくりかた —役者の芸と仕掛けの世界—」
開催中〜8月20日（日）

歌舞伎の怪談物では、生身の人間である役者の芸と様々な仕掛けによって、幽霊や妖怪の超自然的な力が表現されます。本展では、客席からは知りえない怪談物のつくりかたの一端を、国立劇場所蔵の錦絵や番付、舞台で使われる小道具など多様な資料を用いてお見せします。
10時〜18時開室、6月休室日：なし
☎03-3265-7061（直）

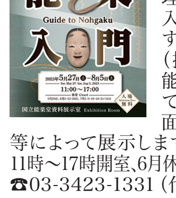
国立演芸場（1階演芸資料展示室）

企画展「口絵・挿絵でたどる演芸速記本」
開催中〜8月20日（日）

落語や講談などの演芸速記本の多くには口絵・挿絵が添えられています。それらは登場人物の様子を読者に印象付ける一方で、本自体に華やかさを添える役割も持っていました。本展では絵と速記本文との関係、その変遷を見ていきます。
10時〜17時開室、6月休室日：21・23・25〜30日
☎03-3265-7061（直）

国立能楽堂（1階資料展示室）

入門展「能楽入門」
5月27日（土）〜8月5日（土）



〈能楽鑑賞教室〉等で初めて来場する方でも能楽への理解を深められる入門展を行います。能のいでたち（扮装）に注目し、能の五番立に従って主な登場人物を面、装束、小道具等によって展示します。
11時〜17時開室、6月休室日：5・12・26日
☎03-3423-1331（代）

国立文楽劇場（1階資料展示室）

企画展示「国立劇場所蔵　上方浮世絵展」
同時開催「文楽入門」
開催中〜6月30日（金）

上方（大坂・京都）では江戸より遅れること約一世紀、18世紀末から独自の浮世絵が制作されるようになっていきました。その歴史は江戸に比べて短く、役者絵の比率が圧倒的に多いのも特徴の一つでした。江戸とは異なる、まったりとした世界観をお楽しみください。※資料入替あり、5月15日〜26日は、休室。
10時〜18時開室、6月休室日：なし
☎06-6212-2531（代）

文化芸術活動に対する援助

独立行政法人日本芸術文化振興会では、芸術文化振興基金の運用益による助成事業と、国からの補助金（文化芸術振興費補助金）を財源とする助成事業を行っています。

今月のTOPICSはこちら

◆基金の目的

「芸術文化振興基金」は、すべての国民が芸術文化に親しみ、自らの手で新しい文化を創造するための環境の醸成とその基盤の強化を図る観点から、芸術家及び芸術に関する団体が行う芸術の創造又は普及を図るための活動、その他の文化振興又は普及を図る活動に対する援助を継続的・安定的に行います。

◆助成対象活動の募集

助成対象活動の募集は、毎年度１回（国内映画祭等の活動は年２回）、公募により行います。具体的な募集の時期・方法、助成の対象となる活動等については、毎年度作成する募集案内で示します。

助成金の交付を希望する団体は、募集案内の定めるところにより、助成金交付要望書及び団体概要等を独立行政法人日本芸術文化振興会に提出いただきます。

◆助成対象活動の決定・助成金の交付

芸術文化振興基金運営委員会において応募活動に対する審査を行い、助成対象活動及び助成金の額が決定されます。採択された助成対象活動については、「芸術文化振興基金助成金交付要綱」の定めるところにより、所定の手続きを経て助成金が交付されます。

芸術文化振興基金ご支援（寄附）のお願い

芸術文化振興基金は、芸術・文化の振興又は普及を図るための活動に対する援助を継続的、安定的に行うことを目的として設立され、その運用益により、芸術文化団体等の活動に助成しています。皆様のご支援を頂きながら、活動を行っています。

趣旨にご賛同頂き、格段のご協力、ご支援をお願いいたします。

研修だより

独立行政法人日本芸術文化振興会では、伝統芸能の次代の担い手を養成するため、歌舞伎、文楽、能楽、大衆芸能、組踊の各分野で研修を行っています。

文楽研修　修了者インタビュー（第26期・平成27年3月修了）

桐竹勘昇

桐竹勘昇（きりたけかんしょう）（文楽人形遣い）

―文楽との出会い、文楽研修を受験したきっかけは？

最初に文楽を知ったのは研修生募集の記事を新聞で目にしたときでした。全く知らない世界でしたが何故かとても惹かれて。こわごわ文楽劇場に電話したのは今でも記憶に残っています。人前で何か自己表現ができる場を探していたのだと思います。

―文楽技芸員となって8年経ちますが、これまでで一番良かったことは？

入門したら足遣いの修行から始まります。第一線で足を遣われている兄さんたちを見て、本当に憧れました。同時になかなか思うように足を遣えない悔しさで涙した事もありました。そんな経験を乗り越えて、今は少しずつ憧れていた足を経験させていただいています。なので今が二番目に幸せです。

一番は仕事でフランスへ行けた事です。

吉田玉征

吉田玉征（よしだたまゆき）（文楽人形遣い）

―文楽との出会い、文楽研修を受験したきっかけは？

文楽との出会いはふらりと大阪に来た時でした。何も計画してなかったので他の観光客の後をついて行くと国立文楽劇場に入っていき、つられて私も入ったのが初めての観劇でした。観劇していると人形なのに迫力ある殺陣をしている場面があり、これまでの人生で一番に感銘を受けまして、その日の内に研修生募集のチラシから電話を掛けて応募した次第です。

―文楽技芸員となって8年経ちますが、これまでで一番良かったことは？

入門してからは普通の人生では経験できなかったであろうお仕事に幾度となく呼んでいただきました。国宝である住吉大社の本殿の中で三番叟を披露する機会を頂いた時は光栄に思いましたし、日本で指折りの豪華客船に乗船し、1週間程のクルーズ中に公演をさせていただいた時には身の丈以上の贅沢をたっぷり楽しませてもらいました。

日々のやり甲斐も勿論ですが、その様な特殊な経験ができた時が一番文楽やってて良かった～！って思いますね。

◎合同開講式の開催

4月14日、文化庁長官をはじめ、ご来賓、講師の皆様のご出席のもと、第12期能楽（三役）研修、第28期歌舞伎俳優研修の「合同開講式」を開催しました。伝統芸能の未来を担う7名が、研修生としての第一歩を踏み出しました。

文楽研修生（令和6年4月開講）相談受付中！

国立文楽劇場企画制作課養成係

☎ 06-6212-5529（直通）

平日10時～18時　お気軽にお問い合わせください。

✉ bunraku2021@ntj.jac.go.jp

◀詳細はホームページをご覧ください

未来へつなぐ国立劇場プロジェクト
National Theatre Reconstruction Project — Towards a New Adventure —

国立劇場・国立演芸場、伝統芸能情報館は、再整備のため令和5年10月末に一旦閉場・閉館し、令和11年度に新施設として生まれ変わります。

❖ 初代国立劇場さよなら公演・７月公演のご紹介

７月歌舞伎鑑賞教室　7月3日(月)～24日(月)

罪を犯し、逃げる男が訪れたのは生き別れの母のもと。皮肉にも縄をかける役目を負ったのは……。互いを想いやる家族の絆が心に沁みる名作です。初代国立劇場では最後の鑑賞教室。親子や社会人向けの回もございます。

電話･インターネット予約開始　６月13日(火)10時（※親子先行予約あり）
窓口販売開始　６月14日(水)10時

７月舞踊公演『親子で楽しむ日本舞踊』
７月28日(金)【体験】11時45分開始／【公演】13時30分開演

実演つきの分かりやすい解説と、船頭と雷が楽しく踊る名作を通じて、日本舞踊ははじめて、という方でも気軽にお楽しみいただける入門公演です。
詳細につきましては、下記の表及び特設ページをご覧ください。

電話･インターネット予約開始　販売中
窓口販売開始　販売中

❖「初代国立劇場さよなら記念グッズ 日本酒」 好評販売中！

佐賀県の古伊万里酒造有限会社の人気ブランド「NOMANNE」とのコラボ商品。有田焼の器に、国立劇場の紋章をアレンジしたオリジナルデザインを施しました。飲み終わった後は、一輪挿しやペン立てなどとしてもご活用いただけます。ご観劇の思い出にぜひお買い求めください。
※20歳未満の方に対しては、酒類は販売いたしておりません。

価格　2,500円(税込)

夏休み親子企画　先行予約のお知らせ

【お申し込み先】
◎WEBサイト　https://ticket.ntj.jac.go.jp/oyako2023/index.html
◎国立劇場チケットセンター
0570-07-9900/03-3230-3000（一部のIP電話）

	親子で楽しむ歌舞伎教室	親子で楽しむ演芸会	親子で楽しむ日本舞踊
日程	7月16日(日)、20日(木)～24日(月)※20日(木)午後のみ	7月30日(日)	7月28日(金)
時間	11時・14時30分開演	11時30分・15時30分開演	【体験】11時45分開始(1回15分・3回実施)【公演】13時30分開演
会場	国立劇場(大劇場)	国立演芸場	国立劇場(小劇場)
料金	親：1等席2,500円 2等席2,000円 子：1,500円	親：2,300円 子：1,000円	【体験】ひとり 500円【公演】親 2,500円 子 1,500円
WEB予約	6月1日(木)10時	6月3日(土)10時	販売中
電話予約	6月2日(金)10時	6月4日(日)10時	販売中

	親子で楽しむ狂言の会	親子で楽しむ能の会	夏休み文楽特別公演 親子劇場
日程	7月29日(土)	8月5日(土)	7月22日(土)～8月13日(日)※8月1日(火)休演
時間	13時開演		10時30分開演
会場	国立能楽堂		国立文楽劇場(大阪)
料金	親：2,300円 子：1,000円		親：4,000円 子：1,500円
WEB予約	6月3日(土)10時		6月7日(水)10時
電話予約	6月4日(日)10時		6月8日(木)10時

日本博2.0
Japan Cultural Expo 2.0

「日本博2.0」は、全国の博物館、美術館、劇場、芸術祭などを訪れその魅力を体感してもらうことにより、『日本の美と心』を国内外に伝える取り組みです。

東京国立博物館総合文化展へようこそ

東京国立博物館の総合文化展では、日本と東洋の考古、美術、工芸、歴史資料などさまざまな分野の文化財を展示しています。年間約300回にも及ぶ展示替えが行われ、来館するたびに新しい作品との出会いがあります。本年度は、外国人来館者や日本美術を知らない方々に「茶の湯」などの日本文化に親しんでいただくため、展示と連動したデジタルコンテンツや体験ツアーを制作・企画します。

画像・下：転合庵
(※作品のキャプションは代表的なもののみ記載しております。重要美術品 大井戸茶碗 有楽井戸　朝鮮 朝鮮時代・16世紀　松永安左エ門氏寄贈)

東京国立博物館の公式サイトはこちら！
https://www.tnm.jp/

動画
Streaming

過去の公演記録映像を配信（有料・期間限定）します。

第９回 文楽プレミアムシアター

演目　「生写朝顔話」笑い薬の段、宿屋の段、大井川の段（昭和58年９月　国立劇場）カラー
出演　竹本南部太夫（五代）、野澤錦糸（四代）、桐竹勘十郎（二代）、吉田簑助（三代）、吉田文雀　他
販売期間　6月1日(木)11時～21日(水)23時59分
※視聴期間は、レンタル日から２週間です。
視聴料金　3,000円(税込)　配信サイト　MIRAIL（ミレール）

国立劇場くろごちゃんねる

演目　令和5年5月国立劇場文楽公演（①菅原伝授手習鑑 初段 ②菅原伝授手習鑑 二段目 ③夏祭浪花鑑）
出演　人形浄瑠璃文楽座 ほか
販売期間　6月17日(土)10時～7月19日(水)23時59分
※視聴期間は、レンタル日から2週間です。
視聴料金　各3,000円(税込)　配信サイト　MIRAIL(ミレール)

ご寄附のお願い
Support Us

あなたも日本の文化芸術を支える〈立役者（パートナー）〉になりませんか。

文化芸術復興創造基金

日本の多彩な文化芸術団体の活動を支援します。
「舞台芸術・美術等」「地域文化」「文化財」「映画芸術」を応援できます。

お問合せ　基金部企画調査課
TEL　**03-3265-6302**（平日10時～18時）
メール　**kikakuchosa-nt@ntj.jac.go.jp**

復興創造基金のご案内ページはこちら！

くろごちゃんファンド（国立劇場基金）

日本の伝統芸能を未来へつなぐ、国立劇場各館を応援！
様々な伝統芸能公演や、伝承者の養成、調査研究等の充実を支援できます。

お問合せ　くろごちゃんファンド寄附担当
TEL　**03-3265-6719**（平日10時～18時）
メール　**donation@ntj.jac.go.jp**

くろごちゃんファンドのご案内ページはこちら！

くろごちゃんファンドからの御礼

くろごちゃんファンドでは令和４年度に 889 件、11,700,244 円ものご寄附を申し受けました。皆様の御支援に心より御礼申し上げます。頂戴した御寄附は、国立劇場各館で行う伝統芸能のため、大切に活用させていただきます。

日本芸術文化振興会ニュース
令和5年6月号

令和5年5月20日発行（毎月1回20日発行）
通巻659号（昭和43年5月1日創刊）
発行　独立行政法人日本芸術文化振興会
〒102-8656　東京都千代田区隼町４-１
☎03-3265-7411（代表）
https://www.ntj.jac.go.jp
印刷　株式会社丸井工文社

国立劇場・国立演芸場・伝統芸能情報館
〒102-8656　東京都千代田区隼町４-１　☎03-3265-7411(代表) https://www.ntj.jac.go.jp/

国立能楽堂
〒151-0051　東京都渋谷区千駄ヶ谷４-18-１　☎03-3423-1331(代表) https://www.ntj.jac.go.jp/nou.html

国立文楽劇場
〒542-0073　大阪府大阪市中央区日本橋１-12-10　☎06-6212-2531(代表)https://www.ntj.jac.go.jp/bunraku.html

新国立劇場
〒151-0071　東京都渋谷区本町１-１-１　☎03-5351-3011(代表) https://www.nntt.jac.go.jp/

国立劇場おきなわ
〒901-2122　沖縄県浦添市勢理客４-14-１　☎098-871-3311(代表) https://www.nt-okinawa.or.jp/

■本誌掲載の公演・イベント等につきましては、新型コロナウイルス感染拡大予防のため、開催を中止・変更する場合がございます。最新の情報は各ホームページ等でご確認をお願いいたします。
■本誌面は日本芸術文化振興会のホームページでもご覧いただけます。